

芸術文化選奨

受賞年度： 昭和52年度
 受賞区分： 文化賞（団体）

氏名又は団体名	まつもとみちこバレえだん 松本道子バレエ団		
代表者(団体のみ)	主宰 松本 道子	設立年(団体のみ)	昭和33年
住所		会員数(団体のみ)	200名
ホームページ	http://balletmm.com		

受賞時の業績概要

分野： バレエ

本格派クラシックバレエの普及振興と有為の後進育成に努めた。昭和五十二年シンガポールにおける日本文化祭に出演、文化交流国際親善の重責を努めたほか愛知県芸術祭出演五回をはじめ本県文化振興に著しい貢献をした。

経歴・業績・近年の活動内容

【沿革】

昭和56年9月
シンガポール・マレーシア両国、日本文化祭に参加し文化交流役を果たす。

昭和63年
バレエ団創立30周年を記念して文化庁芸術祭（東京）に参加し「真夏の夜の夢」が「昭和63年度文化庁芸術祭賞」を受賞。

平成6年10月
文化庁優秀舞台芸術奨励公演、名古屋市民芸術祭'94協賛として「バフチサライの泉」を愛知県芸術劇場大ホールにて再々演。

平成13年1月7日
東京新国立劇場にて第40回特別公演「バレエ！女神の微笑み！2001」。上海から4名の共演を得る。
津軽三味線をバレエに用いる試みを行う

平成13年11月
中国杭州、上海の2都市で「パリの喜び！2001」を上演。
松本道子 文化功労者として愛知県教育委員会より教育表彰受賞。

平成13年
長年の文化功労者として愛知県教育委員会より『教育表彰』を受ける。

平成17年8月
愛知万博EXP02005にて総勢150名出演によるスラヴ舞曲2回公演を行う。

平成17年9月
愛知県芸術劇場にてアンドレイ・メルクーレフ、陳鳳景、大嶋正樹、金澤志保、矢頭早弓、他ロシアより8名の共演を得て主役キャストをほぼ一新して「バフチサライの泉」を再演。情感溢れる物語の展開、30名を超える男性ダンサーの大跳躍に高い評価を受ける。
松本道子 文化功労として愛知県条例表彰受賞。

平成17年
文化功労として愛知県条例表彰受賞。

平成18年11月
松本道子 文部科学大臣表彰 受賞。

平成18年
文部科学大臣より文化功労表彰。

平成20年5月
キーロフバレエ団ダニエラ・コルスツェフ氏をゲストに迎え、愛知県芸術劇場にて創立50周年・文部科学大臣表彰受賞記念特別公演「白鳥の湖」を上演。

平成23年1月
ウラジミール・イサエフ氏を迎え、愛知県芸術劇場にて「石の花」を上演

平成23年12月
東日本大震災チャリティー公演「くるみ割り人形」上演

平成25年10月
あいちトリエンナーレ2013祝祭ウィーク事業参加
ウラジミール・イサエフ氏を迎え、愛知芸術劇場大ホールにてトリプル・ビル公演<レ・シルフィード / 火の鳥 / ダットン人の踊り>上演

平成26年3月
松本道子バレエ団創立55周年記念公演
日本特殊陶業ビレッジホールにて<表彰式 / スラヴ舞曲 / ふたごの星>公演



2008年5月 愛知県芸術劇場にて創立50周年・文部科学大臣表彰受賞記念特別公演「白鳥の湖」を上演



2011年12月 中京大学文化市民会館ブルニエホールにて東日本大震災チャリティー公演「くるみ割り人形」を上演